



高谷さん 鳥越さん 石丸さん



時松さん 下堂さん

若者の視点による政策を市政に

インターンシップ優秀政策提言表彰式

昨年8月から11月にかけて、市役所で就業体験をした大学生から、市への政策提言が提出されました。その中から優れた5点を選定。3月に市役所で表彰式が行われました。

表彰されたのは、高谷枝里香さん（川崎医療福祉大学）、鳥越愛加さん（倉敷芸術科学大学）、石丸響一さん（環太平洋大学）、時松風紗さん、下堂蘭晏純さん（以上、岡山県立大学）です。

提言内容は、小・中学生がスポーツなどを通じて異文化交流を行う事業やサイクリングを活用した雪舟生誕地公園の利用促進事業などです。市では、実現可能な政策を実行していきます。

顕著な成績を収めた選手を表彰

市スポーツ振興表彰（藤岡郁海賞）表彰式

スポーツ部門で優秀な成績を収めた人を表彰する市スポーツ振興表彰（藤岡郁海賞）の表彰式が、3月28日に市図書館で行われました。

西ノ菌ひまりさん、西ノ菌まひろさん（エアロビック）、武田絢葉さん（剣道）、梶谷駿さん、梶谷翼さん（ゴルフ）、佐々木優太さん、神崎優さん（バレーボール）が出席。そのほか、小鍛治菜子さん（水泳）、新谷仁美さん（陸上競技）、吉川天乃さん（バドミントン）も表彰されました。

受賞者を代表して武田さんが「今の自分に満足することなく、これからも挑戦を続けていきたいと思っています」と謝辞を述べました。



表彰式に参加した選手



ミニフォト

寺尾さん 100歳おめでとう



家族に祝福される寺尾さん

寺尾松代さん（福井）が3月15日に満100歳の誕生日を迎えられ、18日に市から記念品を贈呈。散歩やテレビを見て過ごしているという寺尾さん。長寿の秘訣は、登山道を歩いて鍛えられた丈夫な足腰だそうです。

渡邊さん 100歳おめでとう



家族に祝福される渡邊さん

3月16日、渡邊富美枝さん（三須）が満100歳の誕生日を迎えられ、市から記念品が贈られました。手先が器用で友人にマフラーなどを編んでいたという渡邊さん。長寿の秘訣は、何でもよく食べることだそうです。

岸本さん 100歳おめでとう



家族に祝福される岸本さん

岸本一女さん（久代）が3月20日に満100歳の誕生日を迎えられ、4月7日に市から記念品が贈呈されました。国内旅行やドライブが好きだったという岸本さん。長寿の秘訣は、よく食べることだそうです。



気持ちが明るくなる新色の春モデル

春を感じる新色を新たに発売

総社デニムマスク

3月16日、市内の障がい者就労継続支援A型・B型事業所が製作している総社デニムマスクの春モデルが発売されました。

春をイメージした新色として、通常型にレッド・グリーン・シルバー、ダイヤモンド型にレッド・グリーン・シルバー・ミントグリーン・ピンクが加わりました。市役所窓口やインターネット販売サイトAmazonなどで購入できます。

デニムマスクは、不織布マスクとの二重使用や不織布シートとの併用も推奨しています。

理解ある社会の実現に向けて



紫に浮かび上がる五重塔

3月26日の国際てんかん啓発デーに合わせて、3月21日から27日まで備中国分寺五重塔がシンボルカラーのパープルにライトアップ。訪れた人は幻想的な五重塔を前に、てんかんの人への理解ある社会を願っていました。

心に染み入る音色



演奏に聞き入る来場者

3月26日、勤労青少年ホームで桜ライブが開催されました。オカリナやフルートの演奏や、ギターの弾き語りなどが行われました。来場者は、澄み切った音色に聞き入ったり、演奏を楽しんだりしていました。

成年後見の新たな担い手



田中さんと松浦さん、平松さん（写真右から）

3月29日、市役所で市民後見人養成研修の修了証交付式が行われました。全日程を修了したのは、田中明子さん（中央二丁目）、平松桂子さん（福井）、松浦順子さん（清音上中島）。今後は高齢者のサポート活動などを行います。

個性的な作品がずらり



障がい者の作品120点を展示

世界自閉症啓発デーと発達障害啓発週間に合わせて、4月2日から8日まで、天満屋ハッピータウンリブ総社店で世界自閉症啓発デーアートギャラリーが開催されました。来場者は、たくさんの独創的な作品に魅了されていました。

昭和地区を盛り上げる



店内ではジビエカレーなどを販売

昭和地区の活性化を図るため4月3日、みなぎの里大国屋で大国屋桜マルシェを開催。会場では、クッキーや山菜おこわなどが販売され、親子連れらで賑わっていました。マルシェは、毎月第1日曜日に開催予定です。

安全への願いを込めて



反射材などを来場者へ渡す

4月6日から15日までの春の交通安全週間に合わせて、啓発活動を実施しました。8日、サンロード吉備路前の広場で交通安全協会や幼児交通安全クラブなどが、啓発グッズを配布。来場者や観光客に交通安全を呼び掛けました。